

2005

計量記念日全国大会

ALL JAPAN METROLOGY CONGRESS 2005

日 時 平成17年11月1日(火)
会 場 虎ノ門パストラル(東京・虎ノ門)

主催／経済産業省・計量記念日組織委員会

協賛／計量関係35団体・社団法人日本計量振興協会

協力／全国計量関係団体

目次

1. 2005計量記念日全国大会プログラム	2
2. 経済産業大臣表彰について	3
3. 計量記念日特別講演	4
4. 計量普及啓発事業の紹介	7
(1)普及啓発全国統一ポスターの作成・配布	
(2)計量普及広報紙「計量のひろば」の作成・配布	
(3)計量啓発標語の募集及び選定結果	
(4)何でもはかってみようコンテストの募集及び選定結果	
(5)平成17年度計量強調月間関連行事予定一覧	
5. 大会運営組織・協賛団体・協力団体の紹介	19

計量記念日(11月1日)

毎年11月1日を計量記念日として、計量制度の普及や社会全体の計量意識の向上を目指している。

電気記念日(3月25日)、発明記念日(4月18日)、貿易記念日(6月28日)とともに経済産業省4大記念日のひとつ。

趣旨

計量は、学術・産業の基礎を担い、豊かな国民生活の実現に重要な役割を果たしております。

食料品の売買、水道やガスの使用、日常の健康管理などの生活に密着したことから、環境関係の計量計測や工場等の製品製造時における計量計測など、様々な分野で計量制度は必要不可欠なものとなっています。

経済産業省では現行の計量法が施行された平成五年十一月一日にちなみ、以後十一月一日を「計量記念日」とし、計量法の適切な実施とともに計量思想の普及啓発に努めています。

計量記念日全国大会は十月一日の計量記念日を祝い全国の計量計測関係者が一堂に会し相互の交流を深めると共に最新の技術情報等を共有し、学術・産業の発展向上に資することを目的としております。また、全国各地で地域の計量行政機関や計量関係団体・計量関係企業等が種々の普及啓発を行う予定です。

今年も本大会を中心とする記念日事業を推進し、広く計量への意識を喚起するとともに、関係者相互の連携強化をはかることを目指します。

1. 2005計量記念日全国大会プログラム

第1部 計量記念日式典（鳳凰東の間）

13:30 開会

- (1) 開会の辞
- (2) 経済産業大臣式辞
- (3) 経済産業大臣表彰状授与
- (4) 受賞者代表謝辞
- (5) 閉会の辞

14:15 終了

14:15～14:30 休憩／受賞者記念撮影

第2部 記念行事（鳳凰東の間、特別講演は鳳凰西の間）

14:30 開会

- (1) 計量記念日組織委員長の挨拶
- (2) 何でもはかってみようコンテスト表彰及び発表
- (3) 計量啓発標語表彰

15:00～15:10 休憩（鳳凰西の間へ移動）

- (4) 計量記念日特別講演

演題「～進化するカーナビゲーション～ 位置認識からエンタテイメントまで」

パイオニア株式会社

モバイルエンタテインメントカンパニー ソフト開発部

担当部長 安藤 斉氏

16:40～17:00 鳳凰東の間へ移動

第3部 レセプション

17:00 開会

- (1) 主催者挨拶
- (2) 来賓ご挨拶
- (3) 乾杯
- (4) 歓談
- (5) 中締挨拶

18:30 終了

2. 経済産業大臣表彰について

1. 表彰の意義

- (1) 計量制度は、貨幣制度と並び経済・社会の発展に欠くことのできない重要な役割を果たしています。しかし、計量制度は、その関係者の不断の努力によってこそ適正な実施が図れるものであります。
- (2) このため、永年に亘り計量行政に携わってきた方々、計量器の開発や技術の向上に貢献してきた方々、計量管理に貢献してきた方々などを対象に計量関係功労者として、また、優良適正計量管理事業所を大臣から表彰し、計量の発達と計量関係者の志気高揚を図ってきています。
- (3) 今後の計量制度の発展を期するためには、関係者の努力なくしては実現し得ないものであり、今後とも幅広い関係者の適切な実行、適正な計量の実施のためのインセンティブとしています。

2. 経緯

- (1) 昭和27年に計量関係功労者に対する表彰を開始、同29年には計量管理実施優良事業場に対する表彰、同46年からは、地方公務員永年勤続者及び計量関係優良地方公務員に対する感謝状をそれぞれ加えてきました。
- (2) 計量管理実施優良事業場については、計量法の改正に合わせ、平成7年度に優良適正計量管理事業所と呼称を変更しました。
- (3) 計量関係優良地方公務員の表彰は平成9年度に、地方公務員永年勤続者に対する感謝状は平成12年度に制度を廃止し、計量関係功労者に対する表彰の中で継承しました。

3. 選考

都道府県知事、特定市の長、経済産業局長又は計量関係団体の長から以下の対象となる者又は事業所のうち推薦のあったものについて、選考会議において、別に定める選考基準により選考のうえ、経済産業大臣表彰を行っています。

①計量関係功労者等

イ. 計量関係功労者

計量事業等に20年以上の経歴があり、計量の発達に関し功績を有し、その技量、能力が卓越している者又は計量器の発明、考案等により計量器の発達、改善に貢献した者。

ロ. 特別計量関係貢献者

計量思想の普及・啓発、計量に関する研究、計量器の発達・改善など計量の発達に関して特に著しい功績があったと認められる個人又は団体。

②優良適正計量管理事業所

適正計量管理事業所であって、当該事業所の計量管理方式が有効適切なものであり、その実施による成果が顕著であると認められる事業所。

4. 平成17年の受賞者

別添の「計量記念日経済産業大臣表彰受賞者名簿」のとおりです。

3. 計量記念日特別講演

～進化するカーナビゲーション～ 位置認識からエンタテイメントまで

バイオニア株式会社
モバイルエンタテインメントカンパニー
ソフト開発部

安藤 斉



安藤 斉 (あんどう ひとし)
1990年、市販製品では世界で初めてGPSに対応したカーナビゲーションを開発した。そのときのGPS受信機のソフト開発を担当し、その後コンピュータ部、アルゴリズム開発などカーナビゲーション全般のハード、ソフトの開発に従事している。

1. カーナビゲーションの紹介

市販カーナビゲーションの発売はGPS受信機の出会いから始まった。1981年、Hondaがエレクトロ・ジャイロケータとして世界で初めてカーナビを発売以来、自動車メーカーはラインで装着されるカーナビを発売してきた。しかしいわゆるアフターマーケットと呼ばれる市販市場では取り付けが困難なことからカーナビ商品を発売することができなかった。

GPS受信機はメカニカルな部品はなく、アンテナと電気のスイッチを入れるだけで現在位置と走行方位、速度が検出できる夢のようなセンサであり、取り付けが容易であることが重要であるアフターマーケット商品を構成する上で最高の技術であった。

当時GPS受信機は非常に高価なものであり民生機器としては販売は時期尚早と考えられていたが、GPS技術の先端を行く米国GPSメーカーと技術提携を行い、低価格のGPS受信機の開発に成功し、1990年世界初の市販カーナビゲーションを市場に送り出した。

参入メーカーも増え、急成長を続けるカーナビの2004年の国内出荷台数は350万台となり、まだまだ右肩上がりの成長を続けている。国内だけではなく北米、欧州とすでに海外でも発売され、将来有望な中国にも進出し世界的にも大きく成長を始めている。

本講演では、カーナビゲーションに必要な位置認識の技術やユーザーにわかりやすく現在地を提供するための地図データ、最近では車の中でのエンターテインメントの中心になっているカーナビの機能について紹介していく。

2. 位置認識技術の紹介

① GPS

カーナビゲーションにはなくてはならない技術であるGPSは、アメリカ国防総省が開発し今では携帯電話にまで内蔵されるまでになった。地上約2万キロ上空からの電波を受信することにより、瞬時に地球上での緯度経度を求めることができるこのシステムが無料で提供されていることでカーナビだけではなくいろいろな場面に使われる

ようになった。そんな身近になったGPSは「光速」と「時間」という「ものさし」を使用して4つの衛星までの距離を求めることにより地球上の位置を瞬時に数メートルの誤差で求めることができる。今では、地殻変動の測定などいろいろなところで活躍している。カーナビで使用されている技術とは測定方法の違いはあるが大きな地震の後に数センチ位置が動いたという報道があるが、その測定はGPS観測網で求められたものである。

② 慣性航法とマップマッチング

GPSだけでは現代のカーナビはユーザーに正しい現在位置を提供することはできない。進行方向を検出するジャイロセンサ、傾斜角を検出するために使用するGセンサ、走行距離を求めるための車速パルスを使用して慣性航法を実現している。

この慣性航法とGPSの測位位置とを組み合わせ、さらに高精度にデジタル化された地図データを用いてマップマッチング処理を施すことにより、カーナビユーザーに自分が今走っている位置を画面上の地図で提供することができている。

③ 今後の衛星測位技術

衛星測位技術の中心であるGPSは1960年代にアメリカで開発が進められたものであり、現代では技術的にさらに高精度なものが求められるようになってきた。GPSそのものも改良されてきているが、欧州連合のGalileoシステム、日本が進めている準天頂衛星システムなど新たな衛星システムが提案されサービス開始がまたれている。更なる高精度測位が期待できる時期がすぐそこにまできている。

3. 記録媒体の進化

1990年に初めて発売されたカーナビは日本全国の地図データが4枚のCD-ROMに収められていた。その後機能の進化、整備が進んで収録エリアが増えるとともに地図データはどんどん大きなサイズになり、もはやCD-ROMでは収録しきれなくなり、1997年にCD-ROMの約7倍の4.7GBのデータを収めることができるDVDを採用したカーナビが発売され、翌年には8.5GBの2層DVDへと移行し、記録媒体の進化を背景にユーザーにより詳細な地図データを提供できるようになった。

2001年にはハードディスクを採用したカーナビが発売され、その容量も10GB、20GB、30GBと年々増加し、カーナビの主流はハードディスクへと移りつつある。

4. カーナビゲーションの現在

いまや車の中でエンタテインメントの中心として役割を果たしているカーナビゲーション。現在位置を表示するだけにとどまらず、95年ごろからインフラの整備が進み、FM放送、路上ビーコンを利用した交通情報を配信するVICSは今では当たり前の機能として存在し、渋滞情報をユーザーに届けている。目的地までの経路計算に渋滞を考慮し、より快適なドライブを提供できるようになった。

ハードディスクを記録媒体としたカーナビが中心となっている最近のカーナビはあらたにAVとの機能を融合し、CDの音楽を自動的に録音するだけでなく、そのCDのタイトルや曲名、アーティスト情報を見つけ出し、使いやすさを提供できるようになった。2000曲が保存できる機能を持ったカーナビは、ドライブのたびにお気に入りのCDをケースに入れて車に持ち込んだり、複数枚のCDが再生できるCDチェンジャを購入することなく、車の中でいつでもお気に入りの曲を聴くことが可能なカーライフを提供している。

携帯電話を利用して天気予報を受信したり、インターネットと接続することも可能である。自動車メーカーは顧客サービスのひとつとしてナビと通信を融合させたサービスも提供している。

ディスプレイを持っているカーナビは、今後さらに車とユーザーの接点としての機能を前面に出していくとともに、カーライフをエンジョイできるエンタテインメント機能を充実していくと考えられる。

4. 計量普及啓発事業の紹介

(1) 普及啓発全国統一ポスターの作成・配布

計量計測機器は、ガス・電気・水道の使用量、ガソリンスタンドでの給油、体重や血圧のチェック、料理材料の計量など、暮らしの中のあらゆる場面で大切な役割をもって活躍しています。今年度のポスターのテーマは、暮らしの中の計量計測機器の存在を再認識し、正しく使って毎日の生活にゆとりと豊かさを取り戻そうというものです。

もしも、このような計量計測機器が正確ではなく、正しく使われていなければ、私たちの生活はどのようになるでしょう。たとえば、料理を作るとき、材料や調味料の分量が間違っていればおいしい料理は作れません。ガス・電気・水道、ガソリンスタンドのメーターが正しく動いていなければ、不正な請求をされてしまいます。血圧計や体重計で正しく計量されなければ、健康管理もままなりません。正しい計量がなされなければ、私たちの生活は大混乱をきたしてしまいます。

そんな状況にならないために、私たちの生活は計量法で守られています。さらに、トレーサビリティ制度で計量計測機器の正確さが保たれているのです。

暮らしの中にある計量計測機器をチェックして、おいしい暮らしをスタートさせましょう。

正確に計測することの大切さについて、このポスターを通して一般消費者に伝えることができると考えています。

製作枚数は4.1万枚で、当会会員、地方計量行政機関、計量関係団体及び企業等へ配布しました。



(2) 計量普及広報紙「計量のひろば」の作成・配布

11月の計量強調月間中に全国で様々な計量記念日行事が開催されます。毎年、当協会では一般消費者に向けて計量の大切さについて広く周知を図るために、普及広報紙「計量のひろば」を作成しています。今年度のテーマは「タクシーメーター」です。

私たちの生活の中の身近な存在である、タクシーメーターや燃料油メーターに関する、ふとした疑問をきっかけとして、それらの機器の正しさが計量法の検定・検査制度によって保たれており、結果として私たちの生活が計量法によって守られていることを知ってもらうための内容としました。

また、私たちが、普段耳にし、目にする計量単位には、例えば、パスカル、ヘルツなど人名に由来するものが数多くあります。多くは科学者ですが、その人たちがどのような人であったのかを、実績等を通して紹介しました。

製作部数は7.5万部で、当会会員、地方計量行政機関、全国の消費者センター、計量関係団体及び企業等へ配布しました。

(3) 計量啓発標語の募集及び選定結果

広く計量への参加意識を高めてもらうことを目的に、当会会員、地方計量行政機関、計量関係団体、企業等を通じて募集を行いました。

全国から寄せられた約350点の応募作品の中から、計量記念日実行委員会において、最優秀作品1点、優秀作品2点、佳作7点を選定しました。

○最優秀作品賞

計ること それは科学の 第一歩

広島県広島市立三篠小学校 安田 佳永

○優秀作品賞

計量は 安心社会の 道しるべ 信頼築く 確かな値

日本電気計器検定所 総務部総務グループ 長谷川 幸子

適正な計量で、世界に広げる信頼の輪

パナソニック エレクトロニックデバイス若狭㈱ カーエレデバイス生産技術T 村上 正人

○佳作

はかって安全、はかって安心、はかって快適

日本電気計器検定所 中部支社 後藤 竜也

活躍してます 宇宙のかなた 信頼してます 計測器

北海道計量検定所 小林 幸一

正しい知識、正しい操作、暮らしを支える計量器

計量はみんなの暮らしの見張番、正しく進める計量管理

日東電工㈱ 品質統括部 黒野 享

売って正確・買って安心計量法

㈱金門会津 五十嵐 孝敏

安心を目盛りで刻む計量管理 品質確保の第一歩

マツダ㈱ 石崎 真也

高い品質 支える技術、信頼される正しい計量

マツダ㈱ 齋藤 陽一

(4)何でもはかってみようコンテストの募集及び選定結果

小学生が、学校や家庭生活等の中の身近なものについて、多様な方法や考え方によって、「はかる」(計る、量る、測る)ことを実践し、「はかることの楽しさ」、「はかることの大切さ」を体験・理解できる場を提供することにより、小学生の計量に関する理解の向上、理科教育の推進をはかることを目的に、今年度初めての試みとして「何でもはかってみようコンテスト」の募集を行いました。

当会会員、地方計量行政機関、計量関係団体、企業等を通じて募集したところ、全国より13点の応募があり、計量記念日実行委員会において、最優秀作品1点、優秀作品2点を選出しました。

はかる対象や方法について、工夫を凝らしたユニークなアイデアの作品を紹介します。
なお、残念ながら入選から漏れた作品にも奨励賞として賞状と記念品を贈ります。

最優秀作品賞

- ①「点字ブロックを数えて距離をはかってみよう」
- ②「タオルは何メートルの糸でできているのかはかってみよう」

埼玉県久喜市立久喜東小学校5年

新藤 晃平・早坂 尚起・桶作 恭明・川島 龍弥

何でもはかってみよう
コンテスト

- 1. 点字ブロック
- 2. タオル

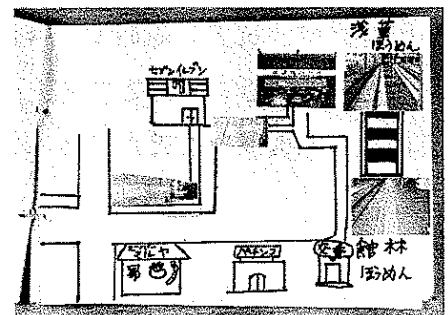
新藤晃平 早坂尚起 桶作恭明 川島龍弥
ユニークなアイデアで、身近なものを測ることで、理科の学習が楽しくなりました。また、自分たちの生活環境について考えるきっかけになりました。

— 動機 —

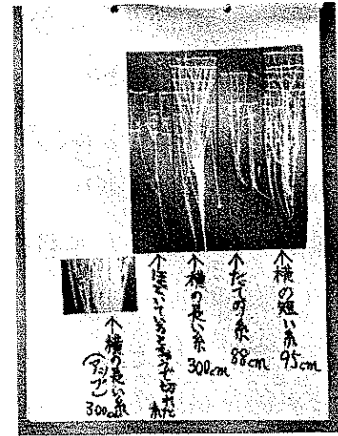
- ① 転んだ時に気が付いた点字ブロックは、学区内にどれくらいあるかと考え点字ブロックの数と距離を調べた。
- ② 遊んでいて汗を拭いたときにタオルは糸がたくさん集まってできていると感じ、タオルの糸の長さを調べた。

— 方法・結果 —

- ① 通っている学校の学区内の点字ブロックを数え、点字ブロック1枚の長さ×数えた枚数で、どのくらいの距離になるのか計った。総数11,037個を直線距離にすると、3,274.47mにもなり、2駅くらいの距離になる。自分たちが生活している地域の点字ブロックの多さ、それを直線距離にして計算した結果の長さに驚いた。



②縦81cm×横34cmのタオルの糸を、縦の糸・横の糸等に分け、根気強くほどいていく。結果は2,101.17mになり、タオル1枚に使用する糸の長さが林間学校で登った白根山（標高2,171m）と同じことが分かった。



優秀作品賞

「1円玉ではかってみよう」

東京都武蔵野市立武蔵野第五小学校3年 鶴崎 嶺

—動機—

科学のテレビを見ていて、1円玉=1gとなることが分かった。そこで1円玉をおもりにしてすいかの種を計ってみた。



—方法・結果—

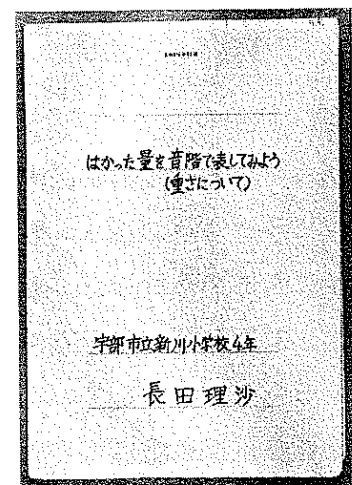
粘土・割り箸・糸・画鋏を用意し、自作のはかりを作ることからスタート。バランスを取るのに苦労した。1円玉でスイカの種を計ってみると、1円玉1個につき種は23個でつりあった。続いて1円玉2個で計ったところ、きちんと倍の46個になった。とても軽いスイカの種をたった1つ入れるだけで、はかりがぐらつくのに驚いた。

「はかった量を音階で表してみよう（重さについて）」

山口県宇部市立新川小学校4年 長田 理沙

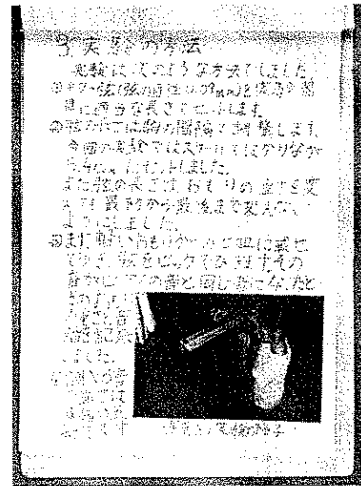
—動機—

ピアノは、ピアノ線の太さや長さにより音の高さを調節することができる。そこで弦を引っ張る力を変えることで音の高さを変えることができるのではないかと考え実験した。



—方法・結果—

ギターの弦、スケール、おもり、ピアノを用意する。ギターの弦を適当な長さにセットし、軽いおもりから吊るし、弦をピックでひく。その音がピアノの音と同じ音になった時のおもりの重さと音階を楽譜に記録した。これにより、弦の太さと長さを一定としたとき、弦を引っ張る力（おもりの重さ）を大きくすると、音の高さは高くなること等が分かった。



奨励賞

「メロンをはかってみました」

神奈川県小田原市立下府中小学校 6年 村田 侑菜

「楽しくチャレンジ、はかってみよう青柳小学校の取組」

埼玉県神川町立青柳小学校

「自作電池を測る」

福島県福島市立森合小学校 5年 佐藤 拓

「干潟の潮を測ろう」

愛媛県今治市立吉海小学校 5年 矢野 雄大

「たまごをうかべるじっけん」

埼玉県比企郡滑川町立宮前小学校 2年 本田 眞子

「夏の朝と夜の気温」

東京都港区立港南小学校 4年 勝見 雛子

「2005年夏休みの気温」

東京都港区立港南小学校 4年 早瀬 魁人

「夏の気温から考えたこと」

東京都港区立港南小学校 4年 呉 レミ

「氷ができるまで」

東京都港区立港南小学校 4年 小島 莉亜

「歩く長さの時間と歩数」

東京都港区立港南小学校 4年 小番 信広

平成17年度 計量強調月間関連行事予定一覧

— 都道府県・特定市計量行政機関及び都道府県計量協会 —

(社)日本計量振興協会

	地域	期日	表題	内容
1	北海道	10月31日～11月1日 10月22日	計量パネル展 計量ふれあいひろば	パネル展示、計量器展示等 計量器展示、計量体験コーナー等 「見て、さわって、確かな計量」
	札幌市	10月22日 10月22日～11月30日	計量ふれあいひろば 啓発ポスター掲示	計量こども広場、計量体験コーナー、計量収穫祭等 関係各機関120ヶ所に配布
	函館市	11月7日～9日	計量のひろば	パネル、計量器展示、メーターの作動実演、家庭用計量器無料検査、記念品配布等
		11月17日～18日 9月1日～10月31日 10月15日～11月30日 10月31日	家庭用計量器無料巡回検査 適正計量の監視 計量強調立看板掲出 計量懇談会	計量モニターによる適正計量の監視と情報提供
		小樽市	11月中	
	室蘭市	10月1日～2日 11月1日	消費生活展・計量クイズ 懸垂幕掲示	小石重量当クイズ
	苫小牧市	10月22日～10月23日	計量コーナー(みんなの消費生活展)	計量器・パネル展示、パンフレット配布、家庭用計量器無料検査等
10月25日～11月5日		懸垂幕・啓発ポスター掲示		
2	青森県	11月1日～11月30日 11月中	計量記念日周知強調月間 消費者フェスティバル	ポスター・ティッシュ配布、看板掲示 計量展コーナー出展(計量器・パネル展示、パンフレット配布、重さ当てクイズ、体力・健康測定)
	青森市	10月8日～9日	くらしと計量	体力測定、パネル展示
	弘前市	11月上旬 10月14日～16日	ぴったり計量大会 計量コーナー(みんなの消費生活展)	鮮魚等の重さ当て パネル展示、キャンディつかみ取り等
	八戸市	11月下旬	八戸市計量コンクール	身近な計量に対する関心度を競技する
3	岩手県	11月1日～30日	計量月間	ポスター等配布、ラジオ広報、新聞広告、県庁内電光掲示板広報
	盛岡市	11月1日 〃 〃 10月中旬～11月中旬	1日計量パトロール 計量ゲーム 公開量目試買検査会 横断幕掲示	適正計量管理事業所パトロール キャンディのつかみ取り
4	宮城県	10月29日	'2005みやぎ計量のひろば	計量器展示、くらしと計量マークパネル展示、健康測定、重さ当てクイズ、計量記念日ポスター展示、計量相談コーナー等
	仙台市			
5	秋田県	10月10日	計量クイズ(お菓子・動物)	お菓子による計量クイズ
	秋田市		棒はかりの工作体験コーナー	動物園の動物重さ当てクイズ、啓発ティッシュ配布
6	山形県	10月29日～30日	くらしと計量展	計量器の展示、パネル展示、計量クイズ、計量体験コーナー設置等
	山形市			
7	福島県	11月1日～11月30日	計量強調月間	計量記念日ポスター配布、報道機関への広報活動、ティッシュ配布、県庁内電光掲示板広報
	福島市	10月～11月 10月28日	計量強調月間 街頭PR	ポスター・チラシ等配布、計量標語募集 啓発チラシ・ティッシュ等配布
		10月30日	計量懇談会 計量ひろば	計量団体・計量モニター等による懇談会 計量ゲーム、体力測定、家庭用計量器無料検査
	郡山市	10月14日～16日 10月～11月	郡山の農業・観光物産展	ティッシュ配布 ポスター配布
	いわき市	10月下旬～11月30日		電光掲示によるPR、チラシ、ティッシュ配布
会津若松市	10月2日 10月8日～9日 11月1日～30日		イベント会場でのティッシュ配布 〃 出前講座による市民への啓蒙普及	

	地域	期日	表題	内容
8	茨城県	10月中旬 10月中または11月1日 11月1日 11月中旬 11月5日～6日	ラジオ放送 街頭広報 量目試買検査 ひたちなか市消費生活展	ポスター配布 茨城放送「ラジオ県民室」 パンフレット、記念品配布 計量クイズ・パネル展示等
	日立市	10月21日～11月5日 11月12日～13日	計量記念日PRキャンペーン 日立産業祭	懸垂幕掲示、広報車によるPR、ポスター配布 計量クイズ、パネル展示
	水戸市	11月19日	水戸市産業祭	パンフレット配布、ポスター掲示、計量クイズ
9	栃木県	11月1日	1日計量指導員	1日計量指導員によるスーパーの現場見学と懇談会、広報資料・記念品配布
	宇都宮市	11月1日	街頭啓発	パンフレット、記念品の配布
10	群馬県	11月中 11月1日～30日	計量強調月間 計量モニター	ポスター配布、広報紙等への情報提供、月間中は国旗・県旗の掲揚 食料品の量目調査(後期5市3町)
	前橋市	10月30日	計量記念日イベント	1日計量士による立入検査体験、計量クイズ、計量感覚テスト、パンフレット配布、パネル展示、ポスター配布
	高崎市	10月22日	くらしと計量展	計量行政の紹介、重さ当てクイズ、計量ゲーム等
11	埼玉県	9月～12月上旬 11月14日	計量教室 埼玉県民の日	計量の話、買取商品の量目検査 検定所施設公開、家庭用計量器検査等
	さいたま市	11月中 11月11日～13日 1月中	計量強調月間 商工見本市 計量教室	ポスター配布及び掲示 ポスター掲示及び啓蒙品配布 計量の話、買取商品の量目検査
	川口市	11月1日～11月30日	計量強調月間	ポスター掲示
	所沢市	11月1日～30日 11月16日～18日	計量強調月間 所沢市消費生活展	ポスター配布及び掲示 パネル展示、計量ゲーム、記念品配布等
	川越市	10月22日～23日	川越産業博覧会	計量コーナー出展(パネル展示・計量器展示・計量ゲーム等)
	草加市	9月～11月	計量教室	買取商品の量目検査(予定)
12	千葉県	11月1日～11月30日 11月1日 11月1日～11月30日	計量正確強調月間 計量功労者等知事表彰 計量展	立看板掲出、計量管理基礎講習会、家庭用計量器無料検査 「消費生活展」「産業祭り」への出展
	千葉市	10月11日～11月10日 10月17日～11月10日 11月1日～4日	家庭用計量器無料検査	横断幕掲示 ポスター掲示 キッチンスケール・ヘルスマーター等の精度確認
	松戸市	9月30日～10月1日 10月24日～11月4日	消費生活展	計量ゲーム 懸垂幕掲示
	船橋市	10月24日～11月4日 11月16日 11月11日～11月13日 11月下旬～12月中旬	懸垂幕掲示 消費生活モニター研修会 船橋市生活展 家庭用計量器無料検査	市庁舎外壁に掲示 市民モニター向けの研修会と商品量目試買テスト 計量ゲーム、パネル展示 体重計・血圧計体温計等の精度確認
	市川市	10月22日～23日	生活情報フェア	重さ当てクイズ、パネル展示、体脂肪率測定等
13	神奈川県	11月1日・5日 10月17日～11月1日 11月1日～11月30日	計量フェアかながわ'2005 計量記念日 計量管理強調月間	計量クイズ、体脂肪測定、骨強度測定、パネル展示等 看板によるPR 看板によるPR、ポスター配布及び掲示
	横浜市	11月1日	計量フェアかながわ'2005	体脂肪測定、骨強度測定、計量クイズ、計量管理パネル展示
	厚木市	9月10日～11日	みんなの消費生活展	パネル展示、重さの体験
	川崎市	11月5日～6日	計量のひろば	体脂肪率、骨密度測定、重さ当てクイズ、パネル展示
	横須賀市	11月5日～6日	消費者フェア(計量コーナー)	よこすか産業まつり2005の中で消費者フェアとして計量コーナー出展 (計量目方あてゲーム・パネル展示)

	地域	期日	表題	内容
	平塚市	11月18日～20日	計量コーナー	産業まつり・市民プラザに計量コーナー出展。 おもさあてクイズ、自分の握力を測ろう。単位の神経衰弱(何分で解けるかな)
	小田原市	11月5日	計量フェアかながわ'2005 in 小田原	体脂肪測定、骨密度測定、計量クイズ、計量パネル展示
14	東京都	11月1日 11月9日	都民計量のひろば 計量記念日のつどい	都民対象の参加型計量イベント(健康測定、環境測定、ガス・水道等の計量) 計量記念日式典、贈賞、祝賀会
15	山梨県	11月1日		ポスター掲示、立看板掲示等
	甲府市	12月上旬	イベント実施	計量クイズ等
16	長野県	11月1日～30日 10月8日、22日	計量強調月間 くらしと計量コーナー	啓発チラシの街頭配布(11月7日)、懸垂幕掲示、募集ポスターの表彰・展示、啓発ポスター作成・配布 消費生活展への出展 (パネル展示、家庭用計量器の無料検査、重さ当てクイズ)
	長野市	11月上旬 11月1日～11月30日	家庭用計量器無料診断 ポスター掲示	家庭用はかり、体温計、血圧計の無料検査
	松本市	10月1日～2日 11月3日	消費生活展(計量コーナー) 今昔はかり展	計量史年表に見る計量計測機器の変遷 松本市はかり資料館無料開放・模擬店等
	岡谷市	11月1日 10月下旬	新聞広告 ポスター配布	地元紙での記念日PR
	上田市	11月上旬	家庭用計量器無料精度診断	体温計・血圧計無料検査
17	新潟県	11月1日～30日	計量管理強調月間	ポスター・標語の配布、懸垂幕掲示等
	新潟市	10月中旬 11月上旬 11月1日～30日	健康福祉まつり 計量検査会 啓発ポスター掲示	計量コーナー(体温計、血圧計精度検査) くらしのレポーターによる商品量目検査 市施設、学校、事業所等へポスター配布
18	岐阜県	11月1日 10月28日～11月4日	知事表彰 計量記念日ポスター展	計量関係功労者の知事表彰 県内中学生を対象にポスターを募集、優秀作を県立図書館に展示
	岐阜市	11月1日 11月14日～18日	1日計量指導員 家庭用計量器無料検査	消費者モニター3人による市内スーパーへの量目立入検査及び店舗指導 体温計・ヘルスメーター等の精度確認検査
19	静岡県	11月1日 11月11日 11月1日～30日	街頭広報 功労者知事表彰 食料品量目買上検査	県内主要駅及びスーパーにてチラシ・記念品配布 表彰式 県内22市及び県による食料品買上げ検査
	静岡市	11月8日～11日 10月18日～11月2日 11月1日	計量展示会 計量啓発活動 街頭広報	計量器展示 懸垂幕掲示 静岡駅等にてチラシ、啓発品等配布
	浜松市	10月31日 11月1日	動物計量クイズ 街頭広報 計量展示会	動物の重さ当て 浜松駅頭にてミス浜松と共にパンフレット配布 公民館まつりに計量コーナー出展
	沼津市	11月1日	街頭広報	沼津駅にてチラシ等配布
	富士市	11月1日 11月5日～6日	街頭広報	富士駅にてチラシ等配布 富士市商工フェアにおいて計量ゲーム等
20	愛知県	11月～12月	商品量目試売検査	県及び各市町村で一斉に実施
	名古屋市	11月18日 10月～11月 11月中旬(5日間) 11月下旬	計量優良店等の表彰 計量強調月間ポスター作成・配布 年末時期商品量目立入検査 適正計量管理事業所への立入検査	計量優良店、計量管理優良従事者、計量功労者等に対し、市長表彰状を授与 ポスターを作成し、区役所・学校・百貨店・スーパーマーケット等の施設に配布 自店において食料品の詰込・包装をしているスーパーマーケット等へ立入り、商品の量目検査を実施 適正計量管理事業所へ立入り、計量管理規程遵守状況検査等を実施
	岡崎市	11月5日～6日	みんなの消費生活展	パネル展示、計量ゲーム等

	地域	期日	表題	内容
	豊橋市	10月14日～11月3日	動物計量クイズ	動物の体重当て
	豊川市	11月19日～20日	みんなの消費生活展	キャンディ重さ当て
	豊田市	5月27日～29日	計量イベント	あめ玉重さ当てクイズ
21	三重県	10月下旬～11月上旬 〃 10月～11月	計量記念日募集作品等展示 バス車内広告の掲示 商品量目試買検査・計量教室	県内小学生の図画・ポスター・書道作品及び計量器等の展示 三重県内の路線バス100台の車内に県独自の計量記念日ポスターの掲示 県内の市町村(数ヶ所)において試買検査及び計量教室の実施
	津市	11月3日 11月下旬 11月中	街頭啓発 計量器無料検査 ポスター掲示	イベント会場においてキャンディ重さ当てクイズの実施 家庭用計量器検査を無料で実施 小学生優秀作品の中からポスター作成・掲示
	四日市市	11月中 11月中旬	秤乃館無料開放 ポスター掲示 計量ひろば	11月中は秤乃館入館料無料 市内小学生の作品よりポスター作成 長さ・重さ当てクイズ、家庭用計量器無料検査
22	富山県	10月29日～30日	計量のつどい	重さ当てクイズ、手ばかりクイズ、健康チェックコーナー、計量器無料検査
	富山市	10月25日 10月29日～30日	商品量目試買検査 計量のつどい	重さ当てクイズ、手ばかりクイズ、健康チェックコーナー、計量器無料検査等
	高岡市	10月24日 11月1日～30日 11月中	計量教室 商品量目調査 懸垂幕掲示	計量に関する講演及び試買調査会 市民モニターによる調査 市庁舎に掲示
23	石川県	10月下旬	計量ひろば	計量クイズ、キャンディ重さ当てクイズ、健康チェック、商品試買調査、パネル展示
	金沢市	10月下旬	計量ひろば	計量クイズ、キャンディ重さ当てクイズ、パネル展示
24	福井県	10月22日～30日	計量展	計量記念日ポスター表彰式と展示、計量器展示、計量クイズ、健康度チェック等
	福井市	10月22日～30日	計量展	ポスターコンクール展(県下中学生対象)、優秀作品表彰式、計量クイズ
25	滋賀県	11月1日	計量記念日街頭広報	県内大型店店頭でパンフレット・記念品配布
	大津市	11月1日 11月25日	街頭広報 消費生活展	市内大型店店頭でパンフレット及び記念品配布 パネル展示、正確計量にチャレンジ、計量クイズ、家庭用計量器の無料検査、体脂肪チェック
26	京都府	11月中旬 11月上旬 10月～12月	計量月間 計量功労者等知事表彰 消費生活展	計量標語の配布、ポスター掲示等 パネル・計量器展示、重さ当てクイズ
	京都市	11月中	ポスター掲示	市内小・中学生の作品よりポスター作成
27	大阪府	11月11日 11月1日～11日 11月4日 11月9日	大阪府計量関係功労者等表彰式 暮らしと計量展 量目調査 検定所見学会	大阪府知事及び(社)大阪府計量協会理事長による表彰状の授与 計量器・パネル展示、パンフレット配布、家庭用計量器無料診断、計量相談、クイズコーナー 泉津市域で消費者団体と共催 検定所業務の紹介
	大阪市	10月8日～9日 11月1日～30日 11月2日 11月15日～27日 11月22日(北区役所) 11月24日(東成区役所)	計量フェスタ2005 計量強調月間 計量関係優良者表彰式 計量に関する図画作品店 一日移動計量検査所 〃	計量クイズ、計量ゲーム、計量相談 啓発ポスター掲示 計量関係優良者・計量標語最優秀賞者への市長表彰 入賞作品の展示・表彰 地域に出向いて家庭用計量器無料検査及び計量相談、パネル展示

	地域	期日	表題	内容
	堺市	11月1日～30日 11月5日 11月24日	北区域ふれあいまつり 市長一日計量士	ポスター掲示、事業所へポスター配布 パネル展示、パンフレット配布 立入事業所において、市長と一般消費者が商品 量目調査
	八尾市	10月5日～11日	八尾市消費生活展	パネル展示、計量クイズ等
	枚方市	11月中	計量強調月間	重さ当てクイズ等
	茨木市	11月29日	暮らしと計量展	<ul style="list-style-type: none"> 計量啓発パネルの掲示 昔の計量器・新しい計量器の展示 暮らしに便利な計量器の展示 家庭用計量器(ヘルスメーター、ベビースケール、キッチンスケール、体温計)の無料診断 消費者団体による商品量目調査
	吹田市	11月中旬	暮らしと計量展	計量器パネル展示等・計量ゲーム 家庭用計量器無料診断
	高槻市	10月26日～29日	計量展(11月の計量強調月間に先 立ち、消費者のひろば展と同時開 催)	パネル・各種計量器の展示、重さ当てクイズ、 家庭用計量器の無料診断
	豊中市	10月29日	生活展2005暮らしと計量展	パネル展示、計量クイズ、家庭用計量器無料診 断(大阪府と共催)
	岸和田市	11月中 11月6日	一日計量士事業 産業フェア 計量コーナー	一日計量士による計量調査、商品量目当てクイ ズの実施と啓発 パネル等展示、家庭用計量器無料診断
28	兵庫県	11月中	ひょうご計量大会 くらしと計量展 計量教室 ポスター配布、横断幕掲示	講演及び表彰 計量ゲームの実施、パネル、計量器展示、計量 相談等 試買検査(4町で開催)
	神戸市	11月中 〃 〃 10月25日～11月8日	計量教室 計量講演会 横断幕掲示	ポスター掲示、事業所他へポスター配布 試買テスト・ビデオ等 企業の計量担当者対象に実施
	尼崎市	11月上旬 〃	計量キャンペーン くらしいきいきフェア	駅頭でパネル展示、リーフレット配布、啓発標 語入り記念品の配布 パネル展示、家庭用計量器無料検査、リーフレ ット・記念品配布、計量ゲーム等
	姫路市	10月26日～11月1日	ポスター掲示	ポスター配布掲示(市バス・学校等)
	西宮市	11月5日～6日	消費生活展	計量コーナーを出展、パネル展示、計量クイズ、 記念品配布
	伊丹市	11月上旬 11月中	家庭用計量器無料検査 1日計量モニター	体温計・ヘルスメーター・血圧計等の精度確認 商品量目試買検査
	加古川市	11月12日 11月中	街頭啓発 商品量目試買調査	パネル展示、キャンディ重さ当てクイズ等 消費者代表による試買調査と計量士による計量 教室
	明石市	5月8日 11月中旬	消費者フェア 1日計量モニター	計量コーナー(計量器・パネル展示、計量ゲーム) 商品量目試買検査
29	奈良県	11月1日	パンフレット・粗品の路上配布	独自のパンフレットを配布
30	和歌山県	10月中旬～11月1日	ポスター掲示	ポスター配布掲示(市町村、振興局等)
31	鳥取県	11月2日～3日 11月3日	くらしと計量展 1日計量指導員	ビデオ放映、パネル展示、計量体験コーナー等 食料品の量目検査
32	島根県	11月中	1日計量指導員 健康をはかる展	家庭用計量器無料検査、1日計量指導員による スーパーの計量指導 体重、血圧、体脂肪の健康チェック

	地域	期日	表題	内容
33	岡山県	11月上旬 11月中旬	計量のひろば 商品量目試売調査会及び計量座談会	計量器・パネル展示、計量クイズ、健康度測定等 消費者代表による購入消費物質の量目、表示を 調査。試売商品の調査結果をもとに、消費者代 表、業界代表、行政機関等による座談会を開催 スーパー、商店、食品会社等の販売者を対象に、 計量販売に必要な研修会を開催 市町村等に配布
		〃	計量主任者研修会	
		〃	計量記念日全国統一ポスターの配布	
	岡山市	11月3日	計量のひろば in Joy Police	お菓子のはかり取り、体力測定、計量クイズ、 パネル展示等、ペレットはかり取りレース
	倉敷市	9月27日～28日 10月中旬 11月10日～11日	くらしと消費生活展 ポスター配布 家庭用計量器無料検査	パネル展示、パンフレット、風船等配布 キッチンスケール、ヘルスメーター、血圧計、 体温計対象
34	広島県	11月17日～11月23日 11月中旬 〃 10月中旬	計量に関する図画ポスターの展示 図画ポスター表彰式 正量取引のための一斉自主点検 ポスター配布	県内の小学生対象 県内流通関係事業者を対象に実施 県内計量関係行政機関及び計量協会員へ配布掲 示 計量コーナー出展(体験コーナー・計量思想普及 パンフ配布・パネル展示) 消費者代表による量目検査体験
		10月中	消費生活展	
		11月中	1日計量指導員	
		10月20日～11月4日	懸垂幕掲示	
	広島市	10月中 12月3日～4日	ポスター配布 消費生活展	計量関係事業所等に掲示 計量コーナー出展(計量クイズ、パネル展示等)
	福山市	10月31日～12月22日 11月3日	消費生活展 ゾウの体重当て大会	計量コーナー(パネル展示、啓発資料配付) 市立動物園入園者にゾウの体重当てを実施
35	山口県	11月1日	①「計量」に関する標語・ポスター の入選者表彰式 ②一日計量検定所長の店内巡視 ③重さ当て大会 ④計量クイズ ⑤計量コーナー ⑥パネル掲示	①募集した標語とポスターの中から優秀な作品 を選び表彰式を行う ②一日計量所長を委嘱しこれによる店内巡視 ③キャンディの重さ(100g)当て ④「計量」に関する簡単なクイズ ⑤身近な計量器の展示 ⑥計量制度に関するパネルの掲示
		下関市	10月15日～16日	
36	徳島県	10月13日～15日	徳島ビジネスチャレンジメッセ (出展)	計量器・パネル展示
37	高松市	11月中 11/11、12	家庭用計量器無料検査 計量展(香川県・香川県計量協会 共催)	家庭用体重計・キッチンスケール等の無料検査 普及啓発パネルの展示
38	愛媛県	11月1日～30日	計量月間	計量関係事業所等へのポスター配布・計量クイズ
	松山市	11月中 11月1日～30日 11月1日 〃	ポスター掲示 横断幕掲示 功労者表彰 1日計量検査所長・取締員	消費者代表による市内スーパーへの立入検査
		新居浜市	11月中 〃 1月28日～29日	
39	高知県	11月中 11月13日	1日計量指導員 図画・ポスター表彰式	高知市及び計量協会との共同開催
	高知市	11月中 11月13日	1日計量指導員 図画・ポスター表彰式	主婦による量目検査体験 小・中学生対象

	地域	期日	表題	内容
40	福岡県	11月1日 10月26日～28日	計量記念日式典(記念講演会) 計量のひろば	知事及び各団体長の表彰 県下3ヶ所で各1日ずつ開設 計量器展示、パネル展示、チラシ配布、体力測定、クイズ等
	福岡市	11月上旬 11月中	くらしの計量コンクール 懸垂幕掲示、ポスター掲示	市内在住の18才以上40名を対象に計量ゲーム・クイズを実施
	北九州市	11月19日～20日	消費者フェスティバル	駄菓子の子ヤマカン計量ゲーム、200kg上皿天びん100kg棒はかりによる体重計測、計量ものしりパネル展、計量クイズ
	久留米市	10月22日～23日 11月12日～13日	消費生活展	記念品(チラシ・ティッシュ)、パネル展示、計量クイズ、ビー球重さ当てクイズ
41	佐賀県	11月中	「計量のひろば」	計量器・パネル展示、計量クイズ、健康度測定、大声大会等
42	長崎県	11月中 11月1日前後	ポスター掲示 計量懇談会	計量関係事業所、スーパー等 3市1町の消費者を対象に開催
	長崎市	11月2日 11月中 //	商品量目調査会 ポスター掲示 家庭用計量器無料検査	くらしのモニターによる試買量目調査 スーパー・学校等対象
	佐世保市	3月下旬	環境フェア	計量クイズ、パネル展示、パンフレット・チラシ配布
43	大分県	11月上旬、下旬 11月1日 11月中	計量教室 街頭広報 ポスター掲示	2市の消費者を対象に開催 3市でリーフレット配布等
	大分市	10月12日～13日 11月1日 11月中旬	計量展 街頭啓発 1日計量パトロール	キャンディーはかり当てクイズ、パネル展示 パンフレット記念品配布 市民モニターによる量目調査及び懇談会
44	熊本県	11月上旬	計量教室	試買品の購入と計量
	熊本市	10月18日～27日	試買量目審査会及び計量教室 計量パトロール	幼稚園保護者会及び家庭教育学級生60名(3会場×20名)による試買量目検査 各会場代表及び市職員による適正計量及び計量記念日のPR等
45	宮崎県	11月5日～6日	計量のひろば・懸垂幕掲示	パネル展示、計量法クイズ、重さ当て、記念品(チラシ・ティッシュ等)
	宮崎市	11月5日	計量記念日行事	パネル展示、計量法クイズ、記念品配布(メジャー等)、動物園内での動物体重当て、111cmひも切り挑戦、象の体こう・耳・鼻の長さ・足の大きさあて等
46	鹿児島県	10月31日～11月1日	計量のひろば	体力測定コーナー、家庭用計量器無料検査、計量チャレンジコーナー、環境計量コーナー
	鹿児島市	10月31日～11月1日 11月6日 11月17日	計量のひろば 動物体重当てクイズ 市民と計量のつどい	体力測定、家庭用計量器無料検査等 小・中学生対象に実施 20チーム(40名)による計量ゲーム大会
47	沖縄県	11月頃	計量のひろば	計量器展示、鉛の計量当て、リーフレット・ティッシュ配布等

5. 2005計量記念日全国大会 大会運営組織・協賛団体・協力団体

【大会運営組織】

○計量記念日組織委員会

委員長	飯塚 幸三	社団法人日本計量振興協会	会長
委員	田中 充	独立行政法人産業技術総合研究所	計測標準研究部門長
	御園生 誠	独立行政法人製品評価技術基盤機構	理事長
	森 紳彦	東京都計量検定所	所長
	鈴木 隆一	横浜市計量検査所	所長
	矢橋 有彦	日本電気計器検定所	理事長
	加島淳一郎	社団法人日本計量振興協会	副会長
	上田 全宏	財団法人日本品質保証機構	理事長
	近藤 雅臣	財団法人化学物質評価研究機構	理事長
	宮下 茂	社団法人日本計量機器工業連合会	会長
	矢嶋 英敏	社団法人日本分析機器工業会	会長
	笠井 光博	社団法人日本環境測定分析協会	会長
	竹下 晋平	社団法人日本電気計測器工業会	会長
	宮下 良雄	日本計量証明事業協会連合会	会長
	大森 健次	全国計量器販売事業者連合会	会長
	蓑輪 善蔵	日本計量史学会	会長
	園部 忠	日本ガスメーター工業会	会長
	龍野 日吉	日本ガソリン計量機工業会	会長
	横田賢次郎	東日本計量器工業協同組合	理事長
	横田賢次郎	全日本硝子製温度計工業組合	理事長
	入江 照四	日本科学機器団体連合会	会長
	岡崎 由雄	日本試験機工業会	会長
	兵田 善男	日本圧力計温度計工業会	会長
	鍋島 綾雄	社団法人宮城県計量協会	会長
	渡部 勉	社団法人東京都計量協会	会長
	白石 清	東京計量士会	会長
	志知 賢二	社団法人愛知県計量連合会	会長
	村上 和雄	社団法人大阪府計量協会	副会長
	大塚淳八郎	社団法人広島県計量協会	会長
	石蔵 利治	福岡県計量協会	会長

(敬称略)

【協賛団体】

日本電気計器検定所	社団法人計量計測技術センター
財団法人日本品質保証機構	社団法人宮城県計量協会
財団法人化学物質評価研究機構	社団法人福島県計量協会
社団法人日本計量機器工業連合会	社団法人埼玉県計量協会
社団法人日本分析機器工業会	社団法人東京都計量協会
社団法人日本環境測定分析協会	東京計量士会
社団法人日本電気計測器工業会	社団法人神奈川県計量協会
日本計量証明事業協会連合会	社団法人愛知県計量連合会
全国計量器販売事業者連合会	愛知県計量士会
日本計量史学会	社団法人滋賀県計量協会
日本ガスメーター工業会	社団法人大阪府計量協会
日本ガソリン計量機工業会	大阪計量士会
東日本計量器工業協同組合	社団法人兵庫県計量協会
全日本硝子製温度計工業組合	岡山県計量協会
日本科学機器団体連合会	社団法人広島県計量協会
日本試験機工業会	広島計量士会
日本圧力計温度計工業会	福岡県計量協会
社団法人北海道計量協会	

【協力団体】

社団法人北海道計量協会
北海道計量士会
社団法人青森県計量協会
社団法人青森県計量協会計量士部会
社団法人計量計測技術センター
社団法人宮城県計量協会
社団法人秋田県計量協会
社団法人山形県計量協会
社団法人福島県計量協会
福島県計量士会
社団法人茨城県計量協会
社団法人茨城県計量協会計量士部会
栃木県計量協会
栃木県計量協会計量士部会
社団法人群馬県計量協会
社団法人埼玉県計量協会
埼玉県計量士会
千葉県計量協会
千葉県計量士会
社団法人東京都計量協会
東京計量士会
社団法人神奈川県計量協会
神奈川県計量士会
山梨県計量協会
山梨県計量士会
長野県計量連合会
長野県計量管理協会
社団法人新潟県計量協会
社団法人新潟県計量協会計量士部会
社団法人富山県計量協会
富山県計量士会
石川県計量協会
福井県計量協会
岐阜県計量協会
岐阜県計量士会
社団法人静岡県計量協会
社団法人静岡県計量協会計量士部会

社団法人愛知県計量連合会
愛知県計量士会
三重県計量協会
三重県計量士会
社団法人滋賀県計量協会
京都府計量協会
社団法人大阪府計量協会
大阪計量士会
社団法人兵庫県計量協会
社団法人兵庫県計量協会計量士部会
奈良県計量連合会
和歌山県計量協会
鳥取県計量協会
島根県計量協会
岡山県計量協会
岡山県計量協会計量士部会
社団法人広島県計量協会
広島県計量士会
社団法人山口県計量振興協会
徳島県計量協会
徳島県計量協会計量士部会
香川県計量協会
香川県計量士会
愛媛県計量協会
愛媛県計量士会
高知県計量協会
高知県計量士会
福岡県計量協会
福岡県材料試験機検査協会
社団法人佐賀県計量協会
社団法人長崎県計量協会
社団法人熊本県計量協会
大分県計量協会
宮崎県計量協会
鹿児島県計量協会
沖縄県計量協会

(敬称略)

正確な計量が
わたしたちの
生活の基本です



11月1日は

計量記念日

11月は計量強調月間です

計量記念日全国大会は、11月1日東京にて開催

経済産業省



このポスターは経済産業省が計量記念日のために作成したものです。

○計量記念日実行委員会

委員長	白石 清	社団法人日本計量振興協会 副会長
委員	岸本 勇夫	独立行政法人産業技術総合研究所 計量標準管理センター 計量標準計画室長
〃	登坂 孜	独立行政法人製品評価技術基盤機構 認定センター次長
〃	戸田 純夫	東京都計量検定所 調査担当課長
〃	池田 義雄	日本電気計器検定所 理事
〃	鈴木 道秋	財団法人日本品質保証機構 計量計測センター所長
〃	生田 一男	社団法人日本計量機器工業連合会 常務理事
〃	作間 英一	日本ガスメーター工業会 事務局長
〃	高橋 稔	社団法人福島県計量協会 専務理事
〃	森川 正彦	社団法人東京都計量協会 専務理事
〃	横須賀健治	社団法人神奈川県計量協会 副会長
〃	高松 宏之	株式会社日本計量新報社 編集部長
事務局	河住 春樹	社団法人日本計量振興協会 専務理事
〃	伊藤 隆	社団法人日本計量振興協会 事業部長
〃	寺村 明子	社団法人日本計量振興協会 事業部

(敬称略)

2005 計量記念日全国大会

平成17年11月1日

発行 計量記念日組織委員会

事務局 (社)日本計量振興協会
東京都新宿区納戸町25-1
TEL：03-3269-3259
FAX：03-3268-2553

印刷 山浦印刷株式会社
文京区関口1-39-10
TEL：03-3203-4721